

診療科研修コース申請書  
研修コース名【呼吸器外科専門医コース】

1. 診療科（専門領域）

呼吸器外科

2. コースの概要

コース前半の3年間で呼吸器外科を含む外科一般の研修を行い、3年目に外科専門医の資格を取得する。その後、呼吸器外科に専念したプログラムにのっとり研修を行い、5年目終了時点で呼吸器外科専門医の資格を取得するための症例数を達成する。（本人の意向を研修責任者が聴取し、本人との相談で決定する。）

3. 取得資格

国立病院機構による診療認定医(II)資格

外科専門医

呼吸器外科専門医（受験資格の確保）

呼吸器内視鏡専門医

4. 長期目標

外科学全般の基礎的知識の習得

呼吸器外科学の専門的知識および技能の習得

5. 取得手技

開胸による呼吸器外科手術一般（肺切除、縦隔腫瘍摘出術など）

胸腔鏡下の呼吸器外科手術一般（ブラ切除、肺生検、縦隔腫瘍摘出術など）

6. 研修期間

5年間

7. 募集人数

2名

8. 診療科の実績と経験目標症例数

症例数と手術件数の調査年度

主要疾患	入院数（年間）	経験目標症例数（5年間）
原発性肺癌	80	150
自然気胸	70	150
転移性肺癌	6	10
良性肺腫瘍	3	5
縦隔腫瘍	6	10
肺真菌症・抗酸菌症	8	10
膿胸	10	15
間質性肺炎	12	20

手術	件数（年間）	経験目標件数（5年間）
肺葉切除	80	125
区域切除・部分切除	20	30
縦隔腫瘍摘出術	6	8
胸腔鏡手術	70	125
膿胸手術	10	5

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 2名、非常勤 0名

診療科研修の指導にあたる医師 2名

主として研修指導にあたる医師の氏名 渡辺健寛

〃 診療科経験年数 19年

10. コンセプト

専門領域とその関連領域の系統的な研修を行い、視野の広い臨床医を育む。  
他施設と質の高い交流研修を行い、広い視野で専門性に富む臨床医を育む。  
個々の医師の将来の目標を実現させるために柔軟で明確なプログラムを提供する。  
臨床研究を実践し、医療の質を高めていく。

11. 一般目標

医療安全、および患者の人権への配慮ができる。  
関連領域を含む幅広い知識で患者の病態の全貌を把握する。  
関連診療科と必要な協議をして、的確な治療計画を立案する。  
他の職種との意思疎通を図りチーム医療を実践する。  
医学の進歩に伴う生涯学習を実践する。

12. 関連領域の研修に関して

施設内での研修	<input checked="" type="radio"/> 可能	<input type="radio"/> 不可
施設外との交流研修	<input checked="" type="radio"/> 可能	<input type="radio"/> 不可

研修領域の決定

本人の意向を研修責任者が聴取し、本人との相談で決定する。

13. 共通領域研修について

毎週1回呼吸器領域の抄読会・検討会の開催

毎週2回呼吸器外科領域の検討会の開催

毎週1回呼吸器外科領域の抄読会の開催

月1回程度、臨床レクチャーの開催